

第14次 実施計画シート兼初期診断書(継続用)

事務事業の概要	事務事業名	公民館等改修事業		整理No.	11	
	担当課	コミュニティ振興課	事業別	<input type="checkbox"/> 非建設事業 <input checked="" type="checkbox"/> 建設事業	作成年度	平成20年度
	体系	大-中-小	Ⅲ-5-(1)生涯学習の推進			
	施策のあらまし	④ 地域公民館における生涯学習活動などの推進		ページ	103	
	マニフェスト	<input checked="" type="checkbox"/> 有り <input type="checkbox"/> 無し				
実施期間	9 年度～ 38 年度 (30 年間)					
根拠法令要綱等	名称	やさしさをもった街づくり要綱(社会教育法)			<input type="checkbox"/> 法定受託事務 <input checked="" type="checkbox"/> 自治事務	
	市の実施義務	<input type="checkbox"/> 義務規定 <input type="checkbox"/> 努力規定 <input checked="" type="checkbox"/> 任意規定 <input type="checkbox"/> その他 ()				
実施形態	<input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input type="checkbox"/> 一部委託 <input type="checkbox"/> 全部委託 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他 ()					

目的(何のために)	対象(何・誰を対象に)
建物及び附帯設備の老朽化に伴って生じる、内外装の劣化・附帯設備(空調機器、照明等)の故障・雨漏り等の不具合や、事故の危険性等を改修工事により解消し、快適な利用環境を整備することにより、生涯学習の推進と地域活動の活性化を図る。	各公民館・集会所
手段(どの様な事業を実施して)	成果(どのような成果を期待するか)
建設後、23年経過した館について、内外装・屋上防水・電気設備・給排水設備等の改修を行う。また、「やさしさをもった街づくり要綱」に基づき、バリアフリー化及びエレベーター設置の工事も併せて実施し、狭隘部の拡張等も行う。	改修工事によって、公民館・集会所利用者の利用環境が改善され、利用者の満足度の向上及び地域活動の活性化を図ることができる。

事業環境	筑紫地区等近隣自治体との比較(実施状況、サービス水準の平均値、本市の順位など) <input checked="" type="checkbox"/> 高い <input type="checkbox"/> 同程度 <input type="checkbox"/> 低い	近隣自治体と比較すると、本市の改修内容の水準は高い。
他課等の関連事業	課名 管財課	
	事業名 公共施設等に係る各種施設改修事業	

視点別評価	評価項目	1次		2次	
		1次	選択理由、特記事項等	2次	選択理由、特記事項等
市関与の妥当性	①市民等のニーズ	3	施設の改修については、区長及び区民から適時要望を受けている事項であるため、施設の23年周期の改修というルールに基づき計画的に実施している。	3	1次診断のとおりである。
	②法的な義務性	2			
	③代替性	3			
	合計(9点中)	8			
手段・内容の適切さ	①担い手の妥当性	3	施設の所有者である市が、計画的に施設の改修を行うことは妥当である。なお、実施に際しては、区長及び管財課と事前協議を十分に行い、改修が必要な箇所の把握やできる限りの経費の削減を図っている。	3	現在は市負担100%となっているが、今後は利用者からの資金を調達する方法も検討することが望ましい。特に、「改修」の範囲を超える機能追加に該当する部分については、原則市負担では行わずに、利用者負担とするべきである。
	②受益者負担	3			
	③効率性	2			
	合計(9点中)	8			
有効性	①目的の達成状況	3	バリアフリー化や狭隘部の拡張等により、これまで公民館職員や利用者から「公民館が使いやすくなった」と好評を得ていることから、非常に有効な事業であると考えている。	3	財政負担の平準化を図るため、今後も改修対象が集中しない計画内容としていく必要がある。
	②成果の状況	2			
	③上位施策への貢献度	2			
	合計(9点中)	7			

診断結果	担当課長所見
<input type="checkbox"/> 拡大・重点化する <input checked="" type="checkbox"/> 現状のまま継続する <input type="checkbox"/> 見直しの上で継続する <input type="checkbox"/> 統合する(検討分も含む) <input type="checkbox"/> 縮小する(検討分も含む) <input type="checkbox"/> 廃止・休止する <input type="checkbox"/> 終了	コミュニティ活動の基礎となる区(地域)活動及び生涯学習の拠点であり、地域住民の災害時の避難所ともなる市所有の施設の維持管理を計画的に実施していくことは必要不可欠である。
改善点及び改善を実現するための条件	

2次診断	診断結果	診断理由等	事業費		人員	
			増加	削減	拡大	縮小
	<input type="checkbox"/> 拡大・重点化する <input checked="" type="checkbox"/> 現状のまま継続する <input type="checkbox"/> 見直しの上で継続する <input type="checkbox"/> 統合する(検討分も含む) <input type="checkbox"/> 縮小する(検討分も含む) <input type="checkbox"/> 廃止・休止する <input type="checkbox"/> 終了	改修時期の見直しを行ったばかりであり、当面の間は現状の取り組み方針を継続することで問題ないが、地域住民に対して、市費で行うのはあくまでも「改修」であり、バリアフリー化などの最小限の場合を除いて、「機能追加」をするものではないことを、徹底する必要がある。	<input type="checkbox"/> 増加	<input type="checkbox"/> 削減	<input type="checkbox"/> 拡大	<input type="checkbox"/> 縮小
			<input checked="" type="checkbox"/> 維持	<input type="checkbox"/> なし	<input checked="" type="checkbox"/> 維持	<input type="checkbox"/> なし